

目次

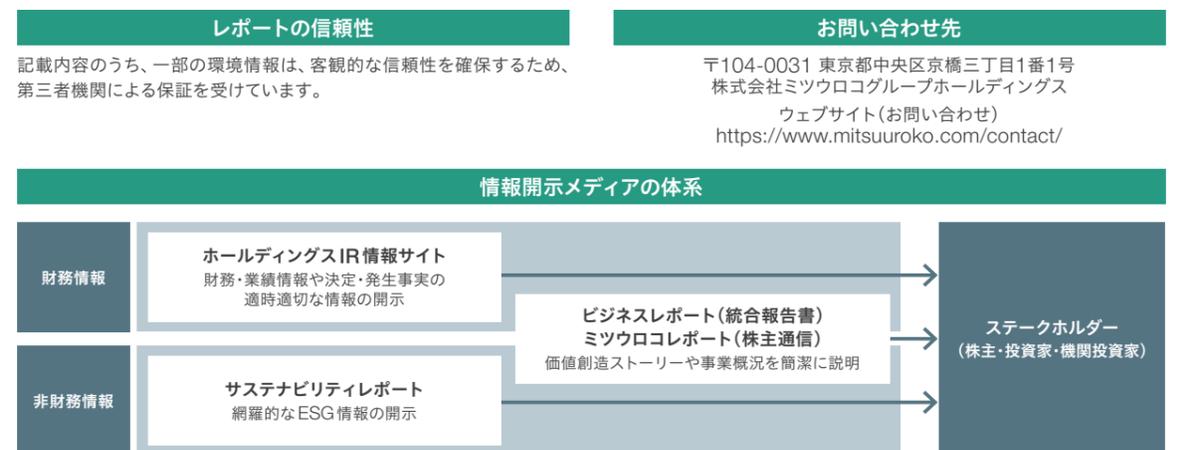
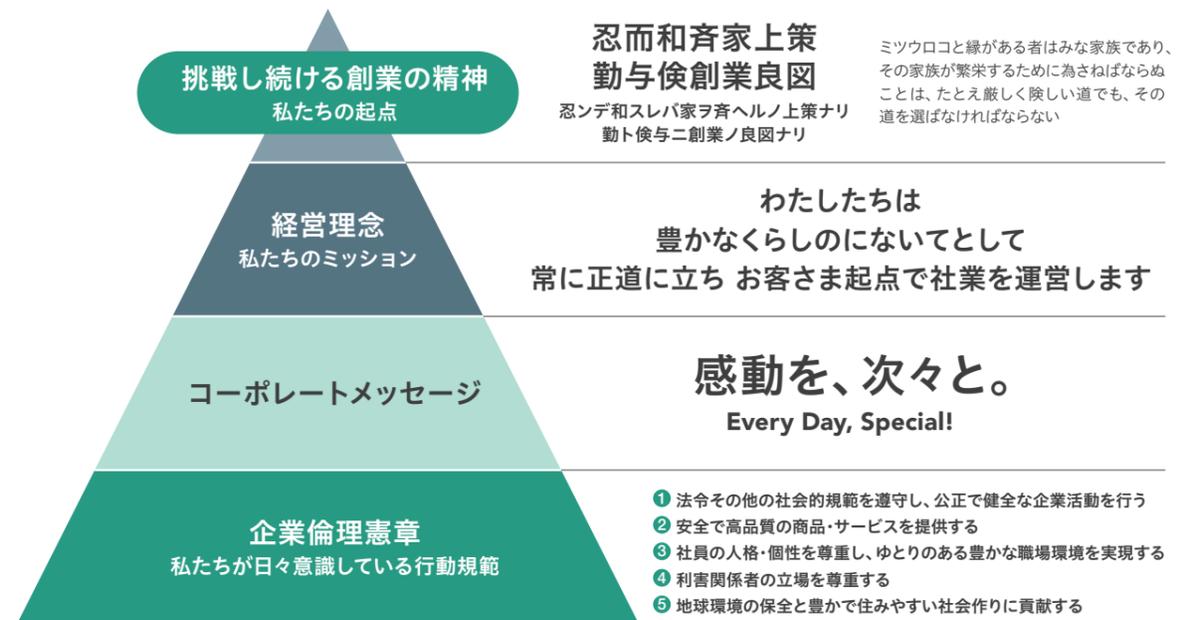
01 理念・ビジョン	47 S(社会)	
03 目次・編集方針	49 エネルギー・電力の安定供給	59 健康経営
05 価値創造モデル	51 お客様の安全確保・品質管理	63 インクルージョン & ダイバーシティ
07 社長メッセージ	53 防災対策	66 人材育成
11 推進体制	55 新事業・新サービスの開発	67 地域社会
13 マテリアリティ	57 人権の尊重	
17 ステークホルダーエンゲージメント	73 G(ガバナンス)	
19 外部からの評価	75 コーポレート・ガバナンス	88 個人情報保護
21 E(環境)	79 リスクマネジメント	89 適正な情報開示
23 環境マネジメント	81 コンプライアンス	90 サプライチェーンマネジメント
24 環境リスクマネジメント	87 サイバーセキュリティ	91 GRIスタンダード対照表
25 気候変動対策	99 ESG Data	
29 バリューチェーンの環境負荷	105 第三者による独立保証報告書会	
31 気候変動への対応	106 会社プロフィール	
41 環境汚染の防止／資源循環の推進		
45 水セキュリティ		
46 生物多様性保全		

編集方針

ミツウロコグループの「環境・社会・ガバナンス(ESG)」における課題、考え方、取り組み等を具体的にお伝えすることを重視して作成しました。編集にあたっては、国際的なレポートガイドラインである「GRI(Global Reporting Initiative)スタンダード」、環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」のほか、主要なESG評価機関の評価項目を参照しています。加えて、当社が重要と判断したESG関連情報を毎年継続的に拡充しています。

対象範囲	株式会社ミツウロコグループホールディングス、および主要な事業会社の他、子会社および関連会社を含めた計50社*を対象としています。記載内容の報告対象が異なる事項については、報告対象範囲を明記しています。 *連結子会社43社+持分法適用会社7社(2023年12月末時点)
報告対象期間	2022年度(2022年4月から2023年3月まで)を対象期間としています。ただし、一部については2023年4月以降の情報も含んでいます。
参考にしたガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ● GRI サステナビリティ・レポート・スタンダード ● GRIスタンダード対照表 ● 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」 ● 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言

ミツウロコグループ理念体系



多様なステークホルダーの皆様とともに
 新たな価値創造を継続し、
 豊かな暮らしと持続可能な社会づくりに貢献する

価値創造を行う事業領域



豊かなくらしの**に**ないで
 A Lifestyle Producer
 感動を、次々と。
 Every Day, Special!

サステナビリティ経営の深化に向け
 取り組むマテリアリティ(重要課題)

- 1 環境への貢献
- 2 地域社会への貢献
- 3 コンプライアンスの徹底
- 4 安全および災害対策の強化
- 5 健康経営
- 6 ダイバーシティの推進

生み出す価値

非財務価値

- エネルギーの安定供給
- 次世代エネルギーシステムの普及
- 地域社会との接点強化
- 生活を豊かにする付加価値の創出
- 災害時の復旧支援
- 効率的なエネルギーサプライチェーンの構築
- 多様化に合わせたサービスの拡充
- 働きがい/成長機会

財務価値

親会社株主に 帰属する当期純利益	77.89 億円
配当総額	22.24 億円
配当性向	28.4%
ROE	8.6%

ステークホルダー



イントロダクション

環境

社会

ガバナンス

ESGデータ